

## 令和元年度 沖縄県振興審議会 第2回総合部会 議事要旨

日時：令和元年8月26日(月) 14:03~17:12

場所：県庁6階第2特別会議室

### 議事2 (1)【安心・安全に暮らせる地域づくり】

- 高齢者による交通事故が増加傾向にあることから、高齢者を対象とした交通安全対策に関する取組を追記してはどうか。
- 交通安全対策について、ハード面での記載だけではなく、ソフト面の取組も追記してはどうか。
- 交通安全対策について、「ながら運転」やレンタカーによる事故件数などの各種事故件数を追記してはどうか。

### 議事2 (2)【県民の社会参加活動の促進と協働の取組の推進】

- NPO、民生委員、児童委員等それぞれ活動しているが横の連携が見えない。地域の活動をコーディネートする人や仕組みづくりが必要ではないか。そういう取組を強化する必要があるのではないか。
- 「地域組織との連携強化」について、追記してはどうか。
- 男女共同参画について、意識啓発は女性だけではなく、雇用者側への意識啓発も必要であるため、具体的な取り組みを追記してはどうか。
- 世代・性別間以外にも、国籍が違う人々とも共助・共創できる社会ということを記載してはどうか。

### 議事3【米軍基地問題及び戦後処理問題の解決】

- 県民意識調査項目「米軍基地から派生する諸問題への対策が適切に講じられている」ことについて、平成24年と平成30年を比較すると県民満足度は向上しているが、平成27年から平成30年

は下がっている。県民の意識が下がっていることは重視する必要があるのでは、何らかの記載が必要ではないか。

○米軍基地の現状について、1950年代、1970年代など移転されてきた節目の年代があるので、その内容を追記してはどうか。

#### **議事4【沖縄らしい優しい社会の概念】**

○「沖縄らしい優しい社会」の定義について、次期振計に向けて新たな課題として議論する必要があるのではないか。

○優しい社会の対象として、障がい者、性的少数者も追加してはどうか。

○他県と数値比較をした上で、議論すべきではないか。

○各部会で「優しい社会」の議論をしてもらった上で、総合部会で議論した方がよいのではないか。

○総合部会で「優しい社会」の定義案をまとめ、各部会へ示し、各部会で考える「優しい社会」を報告してもらう方がよいのではないか。

○誰一人取り残さない社会という視点で、議論してはどうか。

○今後、小規模町村では、これまで提供していた行政サービスが提供できなくなる可能性があるため、共通で処理できる問題は広域化していく必要があるのではないか。

○沖縄21世紀ビジョンを引き継ぎながら次期振計を作っていくのか事務局で議論してほしい。

#### **その他**

○資料5P2の「日米両政府への要請活動」の「達成状況」欄の記載について、「達成」と表現するのは違和感があるため、表現を検討してはどうか。